

案件名 病院情報システム（部門システム一式）買入 に関する質問一覧

番号	項目	質問事項（質問者原文）	回答
1	32. 患者案内システム	部門 32.1.2.2.3 中待合室、診療科、検査室への呼出しができること。 について、患者案内システムは電子カルテのみと接続しているため、検査室については、電子カルテより情報連携が可能であれば呼出が可能となりますが、宜しいでしょうか。	問題ありません。
2	37. 通院支援システム	部門 37.1.2 プッシュ通知は診察以外の検査等でも使用可能。 について、通院支援システムは電子カルテのみと接続しているため、検査室については、電子カルテより情報連携が可能であれば呼出が可能となりますが、宜しいでしょうか。	問題ありません。
3	38. マイナンバー対応再来機	部門 38.2.3.2.1 上記ハードウェア体型の自立型機器であること については、38.2.3.1 マイナンバー対応再来機に関しての要件と思われるのですが、宜しいでしょうか。	ご認識のとおりです。
4		部門システムに項目がなかったため、質問させていただきます。 既設自動精算機は流用と存じますが、2020年1月に導入しております、一部機器（クレジット取消端末、ルーター、稼働管理PC）は更新対象となりますが、その認識でよろしいでしょうか。	ご認識のとおりです。
5	03_仕様書（病院情報システム（部門システム一式））>02_部門システム>43_診療費未収金管理システム.xlsx	「診療費未収金管理システム_修正歴あり」と「診療費未収金管理システム」の2シートございます。両シートで仕様内容に差異が2項目ございますが、どちらのシートを正として確認すべきでしょうか。	「診療費未収金管理システム_修正歴あり」のシートを正としていただきますようお願いいたします。
6	レセプトチェックシステム ベてらん君Plus	端末入替の際、ベてらん君Plusのシステム移行が必要となります。 弊社よりお伺いをして作業を行いますか。 または、貴院にて作業をされますでしょうか。	御社よりお越しいただき、ベてらん君Plusのシステム移行をお願いいたします。
7	システム全般 基本1-1-2 e-文書法の電子保存に関する要件（真正性、見読性、保存性）が確保されること。 また、個人情報保護法の要配慮個人情報の取り扱いにおいて安全管理措置が講じられていること。 なお、システム全体において、万一、個人データの流出があっても、第三者が容易に閲覧、抽出、改ざんができない措置が講じられていること。	下記の内容にて実現することでよろしいでしょうか。 GW端末は、BitLocker等の端末保全での対応でよろしいでしょうか。	ご認識のとおりです。
8	基本1-1-8 ・使用する通信プロトコルは原則、認証・署名及び暗号化が可能なものとし、脆弱性のあるプロトコルや平文での資格情報の通信を禁止する。 これらが困難な場合は、事前に傍受、漏洩等への保護の方法を協議すること。	クラウドサーバーとの通信は、IPSec-VPN+HTTPS通信による暗号化を利用しています。GWと電子カルテ端末（参照端末）は平文通信となっておりますが、許容可能でしょうか。	許容可能です。
9	基本1-1-10 プレインストールクライアント OS は、Windows Pro とすること。 なお、セットアップ時には、M365 ライセンスで付与される Enterprise エディションへアップグレードすること。	弊社システム専用クライアント端末がないため弊社は非該当項目となります。	非該当のご認識で問題ありません。
10	基本1-1-11 サーバーの OS は Windows Server 2025 とし、仮想環境の構成について当センターと協議の上、決定すること。	サーバータイプのシステムではないため、弊社は非該当項目となります。	非該当のご認識で問題ありません。

番号	項目	質問事項（質問者原文）	回答
11	基本1-1-14 クライアント端末の追加においては、当センターの判断において実施することができ、電子カルテシステムライセンス費用(アプリケーションプログラム利用ライセンスなど)は発生しないこと。 また、OS、オフィスソフト、データベースのアクセスライセンスや、部門システムなど費用が発生するライセンスがある場合には、1台あたりに購入必要なライセンス一式を示した書面を提示すること。	弊社システム専用クライアント端末がないため弊社は非該当項目となります。	非該当のご認識で問題ありません。
12	基本1-1-16 新規業務(システム)の追加および業務変更に伴うカスタマイズが容易に対応できる発展性のあるシステムであること。	下記の内容にて実現することでよろしいでしょうか。 新規業務(システム)の追加および業務変更に伴うカスタマイズが可能であること。カスタマイズの対応可否は当センターと協議の上、決定すること。	ご認識のとおりです。
13	基本1-1-17 ストレージのスケールアップ、スケールアウトやネットワーク増速等による強化方法、構成変更方法を提示すること。 それぞれの方法に伴う現時点での想定概算費用の提示すること。	取り扱うデータサイズが小さく、ストレージのスケールアップ、スケールアウトやネットワーク増速等を考慮する必要がないため、弊社は非該当項目となります。	非該当のご認識で問題ありません。
14	基本1-1-18 経年のデータ増加に伴う、容量確保、レスポンス維持のための対策として、ストレージのスケールアップ、スケールアウトやネットワーク増速等による強化方法、構成変更方法を提示すること。それぞれの方法に伴う現時点での想定概算費用の提示すること。	取り扱うデータサイズが小さく、ストレージのスケールアップ、スケールアウトやネットワーク増速等を考慮する必要がないため、弊社は非該当項目となります。	非該当のご認識で問題ありません。
15	基本1-1-21 特定の権限を設定した院内関係者によって、基幹システム、および部門システムの全てのデータにおいてアクセスを可能とし、自由に任意のデータを抽出できること。	弊社システムで設定された形式で、データを抽出できる機能を提供させて頂き、実現することでよろしいでしょうか。	ご認識のとおりで問題ありませんが、当院からデータ抽出に関するご相談をさせていただく場合もあります。
16	基本1-1-22 保守の一環として、当センターがデータ取得のためのSQL構文、スクリプトを検討する際にアドバイスを行なうこと。保守内での対応が難しい場合は当センターと協議を行い、対応方法を決定すること。	弊社システムで設定された形式で、データを抽出できる機能を提供させて頂き、実現することでよろしいでしょうか。	ご認識のとおりで問題ありませんが、当院からデータ抽出に関するご相談をさせていただく場合もあります。
17	基本1-1-24 サイバー攻撃、発災、大規模停電等によるシステム障害に備え、信頼性、可用性、完全性と真正性が確保されたバックアップ機能とオフラインバックアップ機能を考慮すること。	データセンターでの世代管理にて実現することでよろしいでしょうか。	バックアップ方法にもよりますので、詳細については協議とさせていただきます。
18	基本1-1-29 バックアップ方式については、基幹システム、部門・診療科システムを含む、全システムを対象に、復旧性・経済性・保守性等を踏まえて、作業負担の少ない、バランスの取れた方式を採用すること。 すべてのバックアップは、オンラインバックアップだけでなく、オフラインバックアップが取得されること。	データセンターのバックアップで実現することでよろしいでしょうか。	バックアップ方法にもよりますので、詳細については協議させていただきます。

番号	項目	質問事項（質問者原文）	回答
19	基本1-1-30 全てのサーバに対してバックアップデータの取得/復旧が可能であるシステム構成で見積を行うこと。 なお、全てのサーバについてオフラインバックアップを取得するものとし、且つ保守業務の負担が軽減される方法とすること。	データセンターでのバックアップで実現することでよろしいでしょうか。	バックアップ方法にもよりますので、詳細については協議させていただきます。
20	基本1-1-31 ランサムウェア攻撃等に備え、改ざん耐性のあるバックアップ方式を採用すること。ガイドラインに準拠した方法でバックアップを取得すること。	データセンターでのバックアップにて実現することでよろしいでしょうか。	バックアップ方法にもよりますので、詳細については協議させていただきます。
21	基本1-1-32 クライアント端末については、予め代替え機を用意しておき、障害時には速やかに切り替えられるようにすること。予備機については、指定した端末の台数の中に含むこと。になるが、予備機についても、本体を交換し、LAN接続するだけで、業務に利用できる状態に設定しておくこと。	弊社システム専用クライアント端末がないため弊社は非該当項目となります。	非該当のご認識で問題ありません。
22	基本1-1-35 時間外も含めて24時間365日保守ができるよう窓口を整えること。また、リモート保守可能なベンダにおいてはリモート保守体制も確保すること。リモート保守における情報セキュリティ体制、認証、認可、通信暗号化方式等について事前の協議を行うこと	弊社システムは以下サポート体制となります。ご了承お願いできますでしょうか。 コールセンターの営業時間内にて対応致します。 月～金 9:00-17:30(11:45-12:45は除きます) 但し、年末年始、土日祝日および当社が指定する休日を除きます	承知いたしました。
23	基本1-1-38 予防保全として、サーバに対して、「死活監視」「ディスク残量監視」「ハード障害検知」「バックアップの成否確認」「データベースタスクの成否確認」を毎日行い、障害、疑義が発生した場合、病院担当者への連絡を行うこと。	病院システム全体で監視システムは導入されますでしょうか。 そのシステムの監視対象に組み込んで頂くことをご検討頂くことは可能でしょうか。	病院内に設置のサーバーについては全体での監視システムを導入いたします。監視システム対象に組み込むかは導入時に協議させていただきます。
24	基本1-1-39 医療保険制度の抜本改正にも十分対応可能な柔軟性のあるシステムであること。	医療保険制度に関連するシステムでは無いため、弊社は非該当項目となります。	非該当のご認識で問題ありません。
25	基本1-1-41 2024年度までの医療法改定、診療報酬改定に対応できる仕様で実装すること。	医療法改定、診療報酬改定関連するシステムでは無いため、弊社は非該当項目となります。	非該当のご認識で問題ありません。
26	基本1-1-42 2027年1月までの医療法改定、診療報酬改定に係る対応については、都度協議に応じること。	医療法改定、診療報酬改定関連するシステムでは無いため、弊社は非該当項目となります	非該当のご認識で問題ありません。
27	基本1-1-43 現在使用している標準マスタ（病名・医薬品等）は引き続き使用できること	弊社は非該当項目となります。	非該当のご認識で問題ありません。
28	基本1-1-44 国が推進している医療DX施策への対応・連携が可能であること。（例：オンライン資格確認等システム、電子カルテ情報共有サービス、電子処方箋管理サービス等）。	弊社は非該当項目となります。	非該当のご認識で問題ありません。

番号	項目	質問事項（質問者原文）	回答
29	基本1-1-45 電子カルテ情報共有サービスにおける3文書（健康診断結果報告書、診療情報提供書、退院時サマリ）については、厚生労働省が定める記述仕様に対応していること。 【記述仕様】 ・健康診断結果報告書：HL7 FHIR記述仕様 ・診療情報提供書：HL7 FHIR記述仕様 ・退院時サマリ：HL7 FHIR記述仕様	弊社は非該当項目となります。	非該当のご認識で問題ありません。
30	基本1-1-46 電子カルテ情報共有サービスにおける6情報（傷病名、感染症、薬剤禁忌、アレルギー、検査、処方）については、厚生労働省が定める主要コードに対応していること。 また、現行システムで採用しているコードを継続使用すること。も想定して、現行コードと主要コードの変換機能を有すること。 【主要コード】 ・傷病名：ICD10対応標準病名マスター ・検査、感染症：臨床検査項目基本コードセット内にあるJLAC10もしくはJLAC11 ・薬剤禁忌：YJコード ・アレルギー：J-FAGY・処方：YJコード	弊社は非該当項目となります。	非該当のご認識で問題ありません。
31	基本1-1-49 ノートブック端末、タブレット等携帯端末については、無線エリアの範囲で接続でき、システム利用ができること。	弊社システム専用クライアント端末がないため弊社は非該当項目となります。	非該当のご認識で問題ありません。
32	基本1-1-50 デスクトップ端末及び医療器械については、原則として有線LANで接続すること。	弊社システム専用クライアント端末がないため弊社は非該当項目となります。	非該当のご認識で問題ありません。
33	基本1-1-52 部門システムとの連携については、部門システムベンダと十分な協議を行い、3省2ガイドラインに準拠した情報セキュリティ全般に考慮した利用を保証すること。これには、認証・認可・通信やデータ保存の暗号化、ネットワークの厳格なルーティング、通信先の制限、脆弱なプロトコルの使用の禁止などが考えられる。対応が難しい場合は別途病院と協議を行うこと。	部門システムとの連携はございませんので、弊社は非該当項目となります。	非該当のご認識で問題ありません。
34	基本1-1-53 連携における費用については、調達範囲内の部門システム側で発生する費用も価格に含むこと。	部門システムとの連携はございませんので、弊社は非該当項目となります。	非該当のご認識で問題ありません。
35	基本1-1-54 システムや機器間のデータ連携に関する要件は、連携するシステム、機器の双方に同一の要件記載がなくても、その要件を実現すること。	弊社は非該当項目となります。	非該当のご認識で問題ありません。
36	ハードウェア 2-1-1-5 調達システムが運用開始後、7年間は増強措置を施すことなく、使用できること。 また、増強措置の必要が生じた場合は、応札者の費用にて行うこと。 なお、実現が困難な場合は折衷案や代替案を当センターと協議すること。	下記の内容にて実現することでよろしいでしょうか。 当社システムのサポートは5年となる為、6年目にシステム更新を含めた形でのご提案をさせていただきます。	当院の病院情報システムの更新サイクルは7年となっております。そのサイクルに合わせてるように協議させていただきます。

番号	項目	質問事項（質問者原文）	回答
37	2-1-1-10 基幹システム及び部門システムのサーバは、原則サーバ室にまとめて設置するので、受託者は、極力ラックマウントタイプのサーバを採用し、19インチラック等を用いて、設置スペースの削減を図ること。	下記の内容にて実現することでよろしいでしょうか。 ご提案するシステムはデスクトップPCとなります。棚板にてサーバラックへ機器を搭載する形で考えております。 モニタに関してはラック内のモニタとKVMを共用させて頂く事を考えておりますが可能でしょうか。	モニタの共用に関しては、電子カルテ導入業者との協議が必要になりますが、柔軟に対応させていただきます。
38	2-1-3-2 リモートメンテナンスシステムは当センターが定める接続条件、セキュリティ事項を遵守の上、当センター外部から保守作業や技術的支援を行うシステムとすること。	「リモートメンテナンスシステムは当センターが定める接続条件、セキュリティ事項を遵守の上」について、内容を確認させて頂けますでしょうか。	リモート保守のセキュリティ要件につきましては、「基本要件」の「06_セキュリティ」基本5-7-4に記載しておりますのでご確認ください、
39	2-2-1-11 クライアント端末は可能な限り電子カルテシステムと部門システムを相乗りすること。	弊社システムは専用クライアント端末がないため、端末追加は非該当となりますが、その認識で問題ございませんでしょうか。	非該当のご認識で問題ありません。
40	2-20-2 当センターからの電話等の問い合わせに対し、速やかに対応できるよう配慮すること。特に至急対応を求めたものについては、4時間以内で対応できるよう努めること	社システムは以下サポート体制となります。ご了承お願いできますでしょうか。 コールセンターの営業時間内にて対応致します。 月～金 9:00-17:30(11:45-12:45は除きます) 但し、年末年始、土日祝日および当社が指定する休日を除きます	承知いたしました。
41	2-20-4 保守は24時間365日、提供可能であること。保守体制図や応答時間、保守用部品の選定、保管、運用については、別途、当センターと協議の上決定すること。	弊社システムは以下サポート体制となります。ご了承お願いできますでしょうか。 コールセンターの営業時間内にて対応致します。 月～金 9:00-17:30(11:45-12:45は除きます) 但し、年末年始、土日祝日および当社が指定する休日を除きます	承知いたしました。
42	2-20-5 障害発生時の是正保守、仕様追加に関わる予防保守、完全化保守は、原則、システム停止を行わないこと。緊急事態を除き、システム停止が伴う保守は、システム停止時間等の見積を行った上で、事前協議を行うこと。	弊社システムは以下サポート体制となります。 コールセンターの営業時間内にて対応致します。 月～金 9:00-17:30(11:45-12:45は除きます) 但し、年末年始、土日祝日および当社が指定する休日を除きます 上記内容で問題無いでしょうか。	承知いたしました。
43	2-20-8 機器が故障した場合は、速やかに対処できる体制を確保すること。	下記の内容にて実現することでよろしいでしょうか。 現地対応もしくはサポートセンターで指示によるお客様主導での交換を想定しております。	承知いたしました。
44	2-20-9 機器の老朽化による故障等を監視し、トラブル発生が予見された場合は、適切に予防保守を実施すること。	下記の内容にて実現することでよろしいでしょうか。 ご提案製品（サービス）に機器監視の機能はございませんので、保守のタイミングでの確認もしくはお客様よりご連絡を頂いての対応致します。	承知いたしました。
45	ソフトウェア 基本3-5-2 障害時保守および予防保守において院外からのVPNによるリモートメンテナンスができること。VPNに関するセキュリティ要件は、セキュリティ要件の「VPNによるリモート保守のセキュリティ」及び「VPNチェックシート」を参照すること。	「VPNによるリモート保守のセキュリティ」及び「VPNチェックシート」をご開示いただけますでしょうか。	「VPNによるリモート保守のセキュリティ」要件につきましては、「基本要件」の「06_セキュリティ」基本5-7-4に記載しておりますのでご確認ください。 VPNチェックシートにつきましては実装協議にてお渡しいたします。
46	基本3-7-4 当センターの要望に応じ、柔軟にカスタマイズ対応すること。	下記の内容で実現させて頂きたく存じますが、よろしいでしょうか。 当センターの要望に応じ、カスタマイズが可能であること。ただし、カスタマイズの対応可否は当センターと協議の上、決定すること。	承知いたしました。
47	基本3-10-5 電子カルテへのログイン者情報は、所見記入者としてデータベースに反映されること。電子カルテのログイン情報はシングルサインオン機能により同一端末の基幹システムから関連部門システムに引き継がれること。 なお、実現が困難な場合は折衷案や代替案を当センターと協議すること。	下記の内容にて実現させていただくことでよろしいでしょうか。 本システムの利用範囲は限定されることが想定されるため、当社システム側へ使用ユーザ（電子カルテの職員ID）を手動登録していただき、電子カルテシステムからの表示連携URLの引数に職員IDを含めていただくことで、当社システムへログイン可能な方式で実現可能と考えております。 ※パスワードはなし、もしくは固定のパスワードを設定します。 ※使用端末はHIS端末のみとなり、URL連携起動（web参照）を想定しています。	承知いたしました。
48	基本3-13-7 24時間365日のサポート体制であること。	弊社システムは以下サポート体制となります。ご了承お願いできますでしょうか。 コールセンターの営業時間内にて対応致します。 月～金 9:00-17:30(11:45-12:45は除きます) 但し、年末年始、土日祝日および当社が指定する休日を除きます	承知いたしました。

番号	項目	質問事項（質問者原文）	回答
49	セキュリティ 基本5-2-1 Active DirectoryのGroup PolicyはCIS Benchmark の最新版 レベル1 を適用すること。これには、ドメインコントローラー、メンバーサーバー、端末ごとに設定すること。この際、最新の管理用テンプレートをインストールすること。CIS Benchmark の適用が困難なシステムについては、事前に協議を行うこと。	電子カルテからGW端末へWeb参照する運用を想定していますGW端末へ直接ログインして利用するケースはほとんど発生しないため、Active Directoryによる運用ではなく、ローカルユーザでのログインとさせていただきますでしょうか。	協議させていただきます。
50	基本5-7-11 7. 別途、提示するVPNチェックリストを満たすこと。	「VPNチェックリスト」をご開示頂けませんでしょうか。	VPNチェックシートにつきましては実装協議にてお渡しいたします。
51	基本5-9-3 導入しているサーバー、端末、ネットワーク機器のバージョンに関する脆弱性情報、サポート終了情報について、随時、情報共有を行うこと。	パッチの適用が必須などの重大な脆弱性情報に関して、情報提供提供致します。	承知いたしました。
52	基本5-9-4 導入されるすべてのシステムは脆弱性診断の実施報告書を提出すること。なお、稼働時点で最新の脆弱性修正プログラムが適用されていることが望ましいが、適用が難しい場合は病院に報告のうえ協議を行うこと。また、当センター指定のセキュリティ対策ソフトが稼働していること。	ご指定のセキュリティ対策ソフトについての情報をご開示頂けますでしょうか。	セキュリティ対策ソフトの開示はできません。
53	基本5-10-2 認証に必要な利用者情報は、ActiveDirectoryから取得すること。不可の場合は病院と協議の上実装すること。	電子カルテからGW端末へWeb参照する運用を想定していますGW端末へ直接ログインして利用するケースはほとんど発生しないため、Active Directoryによる運用ではなく、ローカルユーザでのログインとさせていただきますでしょうか。	協議させていただきます。
54	基本5-10-13 当センターで使用する基幹システム、部門・診療科システム、M365等でシングルサインオンを提供すること。シングルサインオンが使用できないシステムは、事前に協議を行うこと。	以下の内容で実現させて頂きますが、よろしいでしょうか。 当社システム側へ使用ユーザ（電子カルテの職員ID）を登録していただき、URLの引数に職員IDを含めていただくことで、当社サービスへログイン可能な形をとります。 ※パスワードは固定のパスワードを設定します。 ※使用端末はHIS端末のみとなり、URL連携起動（web参照）を想定しています。	承知いたしました。
55	基本5-10-14 データベースの接続パスワードは十分な強度を有する20桁以上に設定すること。接続文字列は平文で保存しないこと。不可の場合は病院と協議の上、可能な限り十分な強度を有するパスワードを設定すること。	DB接続はしないため、弊社は非該当項目となります。	非該当のご認識で問題ありません。
56	基本5-10-27 原則的に、すべてのシステムは当センター設置のActive Directoryによる多要素認証と認可を受けること。 多認証の方式は、別途、協議の上、決定する。	電子カルテからGW端末へWeb参照する運用を想定していますGW端末へ直接ログインして利用するケースはほとんど発生しないため、Active Directoryによる運用ではなく、ローカルユーザでのログインとさせていただきますでしょうか。	協議させていただきます。
57	基本5-10-29 利用者毎の所属、職種、権限等を設定し、利用者毎もしくは利用者が所属するセキュリティグループ毎(職種、役職等)に利用制限を行うこと。ができること。また所属グループの追加が容易にできること。 基本5-10-30 認証に必要な利用者情報は、ActiveDirectoryから取得すること。	当社システムの特性上、一般、管理者の権限となります。 ユーザー登録等をする一部の管理者以外、一般ユーザーでの設定となりますが、許容頂けますでしょうか。	承知いたしました。

番号	項目	質問事項（質問者原文）	回答
58	基本5-10-30 認証に必要な利用者情報は、ActiveDirectoryから取得すること。	電子カルテからGW端末へWeb参照する運用を想定していますGW端末へ直接ログインして利用するケースはほとんど発生しないため、Active Directoryによる運用ではなく、ローカルユーザでのログインとさせていただきますでしょうか。	協議させていただきます。
59	ペースメーカー統合管理システム 部門40-1-2 電子カルテに直接ペースメーカーの遠隔モニタリング情報を取り込むことで紙媒体への印刷およびスキャンを削減する	下記の内容にて実現することでよろしいでしょうか。 電子カルテネットワークへ接続可能な前提として可能です。院内に設置するGW端末より、電子カルテシステムの患者カルテ記事への取り込み連携を実装することで実現可能と考えます。 ※電子カルテシステムとの連携は実績のある仕様を前提しております。尚、実現に際しては電子カルテベンダー様側のご対応も必要です。	ご認識のとおりです。
60	部門40-1-3 医師が簡便にペースメーカーモニター情報を電子カルテにて確認でき、タイムリーな患者対応が実現する	下記の内容にて実現することでよろしいでしょうか。 院内に設置するGW端末のweb参照機能を使用いただきます。電子カルテネットワークへ接続可能な前提として可能です。電子カルテシステムより患者IDをキーとして当社配信画面をURL表示連携いただくことで実現可能と考えます。	ご認識のとおりです。
61	部門40-2-1-1-1 各デバイスメーカーから送信される遠隔モニタリングを中心としたデータを施設内に設置した電子カルテ端末で参照可能とすること。	下記の内容にて実現することでよろしいでしょうか。 院内に設置するGW端末のweb参照機能を使用いただきます。電子カルテネットワークへ接続可能な前提として可能です。各デバイスメーカーからのデータ出力には、各デバイスメーカーとご施設様の間でのご契約が必要となります。	相違ありませんが「各デバイスメーカーとご施設様の間でのご契約が必要となります。」の箇所については詳細を確認のうえ、協議させていただきます。
62	部門40-2-1-1-4 サービス利用にあたっては、初期導入費用とは別にサービス提供者が発行する約款に基づき、月額の利用料が発生するものとする	下記の内容にて実現する認識ですがよろしいでしょうか。 当社サービス利用に伴う月額利用料およびインターネット回線側の利用料金・初期費用が別途必要となります(既存インターネット回線で相乗り可能な回線があれば相乗りも可能ですが、グローバルIPアドレスが必要となります。)	ご認識のとおりです。 回線については実装協議にて検討させていただきます。
63	部門40-2-1-1-13 生成されたテキストデータを上位システムの外部記事取込の仕様にに基づき取込連携可能な機能を有すること。	下記の内容にて実現させていただくことでよろしいでしょうか。 ※部門40-1-2と同様の内容です。 電子カルテネットワークへ接続可能な前提として可能です。院内に設置するGW端末より、電子カルテシステムの患者カルテ記事への取り込み連携を実装することで実現可能と考えます。 ※電子カルテシステムとの連携は実績のある仕様を前提しております。尚、実現に際しては電子カルテベンダー様側のご対応も必要です。	相違ありません
64	部門40-2-1-3-2 部門システムのユーザ認証について、以下の通り対応すること。 ・HIS相乗り端末の場合： 原則としてシングルサインオン（SSO）を実現すること。 SSO連携が困難な場合は、別途協議の上、代替手段を検討すること。	下記の内容にて実現させていただくことでよろしいでしょうか。 本システムの利用範囲は限定されることが想定されるため、当社システム側へ使用ユーザ（電子カルテの職員ID）を手動登録していただき、電子カルテシステムからの表示連携URLの引数に職員IDを含めていただくことで、当社システムへログイン可能な方式で実現可能と考えております。 ※パスワードはなし、もしくは固定のパスワードを設定します。 ※使用端末はHIS端末のみとなり、URL連携起動（web参照）を想定しています。	承知いたしました。
65	部門-11-2-1-2	「病理レポートのうち、「病理結果の第二報」、「病理医が重要と判断したもの」については、電子カルテ等（新着通知一覧）にて依頼医へ通知（急を要する場合は、合わせて電話連絡を実施）」とあるが、依頼医への通知については現在NEC製電子カルテシステムの機能と連携をして通知を行なっているが、次期システムでもNEC製電子カルテシステムの連携仕様を踏襲とし、同様の機能を提供する仕様で良いかでしょうか。電子カルテメーカーによっては本機能を搭載していないことがある為、要求仕様を満たすことができない場合がある。	ご認識のとおりですが、次期システムでの通知等は統合画像ビューアを想定しております。
66	部門-11-2-1-3	「コスト情報を電子カルテや医事会計システムへ連携」とあるが、現在NEC製電子カルテシステムの機能と連携をしてコスト情報を連携しているが、次期システムでもNEC製電子カルテシステムの連携仕様を踏襲とし、同様の機能を提供する仕様で良いかでしょうか。電子カルテメーカーによっては本機能を搭載していないことがある為、要求仕様を満たすことができない場合がある。	問題ありません。
67	部門-11-2-1-6	「電子カルテ、医事会計システムの他、がん登録システム、バーチャルスライドスキャナシステムと接続」とあるが、医事会計システムとの連携については電子カルテ側の機能となるため、病理システム側では直接医事会計システムとの連携は不可となります。病理システムとしては電子カルテとの連携を想定しているが問題はないか。また、がん登録システムについても病理システム側はDWHシステムとの現行連携仕様踏襲を想定しており、病理システム側では直接がん登録システムとの連携は不可となるが問題はないか。	医事会計システム、がん登録システムともに現行連携仕様を踏襲していれば問題ありません。

番号	項目	質問事項（質問者原文）	回答
68	部門-11-3-1-14-10	「統合画像ビューアとの接続・連携を想定すること。病理検査データおよび病理レポートを連携し、未読・既読管理、重要通知を可能とすること。」とあるが、「部門-11-2-1-2」の要求事項を含め、電子カルテとの連携ではなく、統合画像ビューアの機能を用いた「レポート通知の機能、未読・既読管理機能、重要通知機能」となり、現在の電子カルテと病理システムとの連携仕様とは異なる可能性があるかと想定されるが、その場合は別途協議の上で連携仕様を検討との認識で良いか。	問題ありません。
69	基本1.1.14	基本要件、システム全般 追加ライセンスが発生した場合にお見積りを提出させていただくことで宜しいでしょうか？	承知いたしました。
70	基本1.1.18	追加作業が発生した場合にお見積りを提出させていただく事でよろしいでしょうか？	承知いたしました。
71	基本1.1.19	無償で開示できる範囲は、協議の上、確定させていただく事で宜しいでしょうか？	承知いたしました。
72	基本1.1.20 基本1.1.21 基本1.1.22	現行システムがデータ抽出できる状態ではございません。データ抽出の際に協議した上、対応を検討させていただく事で宜しいでしょうか？	承知いたしました。
73	基本1.1.24 基本1.1.27 基本1.1.28 基本1.1.29 基本1.1.30 基本1.1.31	バックアップにおいては基幹システムが準備する仕様（仕組）に準拠する想定です。部門システム側での準備が必要でしょうか？	基幹システムが準備する仕様に準拠すれば問題ありません。
74	基本1.1.25 基本1.1.26	UPSに於いては基幹システムが準備する仕様（仕組）に準拠する想定でした。部門システム側での準備が必要でしょうか？	基幹システムが準備する仕様に準拠すれば問題ありません。
75	基本1.1.32	予備機は1台でしょうか？また周辺器機の予備機は必要でしょうか？	部門専用端末が1台でも故障した際、システム利用者に大きく影響が出ると想定される場合は1台予備機を準備いたします。LANケーブルやハブ等の周辺機器は不要です。
76	基本1.1.33	サポート対応時間の平日9:00～17:00とさせていただく事で問題ないでしょうか？	承知いたしました。
77	基本1.1.35	保守時間ですが平日9:00～17:00となり、時間外に弊社サポートセンターへコールした場合留守電話となり、メッセージ確認次第折り返しとなりますが、宜しいでしょうか？	承知いたしました。
78	基本1.1.38	部門システム側の対応はどこまで必要でしょうか？また監視ソフト等は弊社調達外で宜しいでしょうか？	監視システムについては基幹システム業者側で調達します。
79	基本1.1.49	無線認証方式は現行から変更はございますでしょうか？	変更はございません。
80	基本1.1.51	現行設置場所からの機器変更がない想定です。設置場所変更に伴うLAN工事においては、別途協議の上、検討させていただく事でよろしいでしょうか？	承知いたしました。
81	基本1.2.1.12	1,2,1.10に記載がある通り、提出物は別途協議の上、調整させていただく事でよろしいでしょうか？	ご認識のとおりです。
82	基本1.2.1.14	操作研修及びリハーサルは継続システムであり現行仕様・運用から変更がない為、稼働立会時に関連部署に操作説明会を行い事でよろしいでしょうか？	操作研修等の必要性はシステム利用者を含めた実装協議で検討させていただきます。

番号	項目	質問事項（質問者原文）	回答
83	基本1.2.2.2	仮想サーバー及びクライアント、レーザープリンタにおいては電子カルテ相乗りを想定していた為、部門システムからの調達外の想定です。また周辺機器においては部門システムでの調達でしょうか？その場合、別紙2「調達ハードウェア・ソフトウェアの明細一覧」で、滅菌ラベルプリンタ及びバーコードリーダーの記載がございませんが、継続利用でしょうか？	仮想サーバー及びクライアント、レーザープリンタにおいては電子カルテ相乗りを想定していた為、部門システムからの調達外の想定です。 ⇒ご認識のとおりです。 また周辺機器においては部門システムでの調達でしょうか？ ⇒ご認識のとおりです。 その場合、別紙2「調達ハードウェア・ソフトウェアの明細一覧」で、滅菌ラベルプリンタ及びバーコードリーダーの記載がございませんが、継続利用でしょうか？ ⇒ご認識のとおりです。
84	基本1.2.3.1	WGの議事録を想定しておりますが、宜しいでしょうか？	ご認識のとおりです。
85	基本2.1.1.4 基本2.1.1.6 基本2.18.1.4 基本2.20.1	2. ハードウェア 基本的にサーバー設定は調達先の基幹システムの設定に準拠しますが、宜しいでしょうか？ 滅菌システムは電子カルテと相乗りする想定です。 現行も行っておりませんので滅菌システムにおいては対象外でよろしいでしょうか？	基本的にサーバー設定は調達先の基幹システムの設定に準拠しますが、宜しいでしょうか？ ⇒ご認識のとおりです。 滅菌システムは電子カルテと相乗りする想定です。 ⇒ご認識のとおりです。 現行も行っておりませんので滅菌システムにおいては対象外でよろしいでしょうか？ ⇒定期保守につきましてはシステム利用者を含めた実装協議で検討させていただきます。
86	基本2.20.2 基本2.20.8	ハードウェアの保守においては現行も対象外としております。まずは1次受付で原因の切り分けを行い、修理等の依頼は病院様からメーカーへ直接お問合せさせていただいております。	承知いたしました。
87	基本2.20.7	バックアップにおいては基幹システムが準備する仕様（仕組）に準拠する想定です。部門システム側での準備が必要でしょうか？	基幹システムが準備する仕様に準拠すれば問題ありません。
88	基本3.10.4	3. ソフトウェア 現行は連携しておりませんが、必要であれば別途協議の上、検討する事でよろしいでしょうか？	ご認識のとおりです。
89	基本3.11.2 基本3.11.4	操作研修及びリハーサルは継続システムであり現行仕様・運用から変更がない為、稼働立会時に関連部署に操作説明会を行い事でよろしいでしょうか？	操作研修等の必要性はシステム利用者を含めた実装協議で検討させていただきます。
90	基本3.11.5 基本3.13.7	データ移行に於いて、現行データを継続利用を想定しております 保守時間ですが平日9:00～17:00となり、時間外に弊社サポートセンターへコールした場合留守電話となり、メッセージ確認次第折り返しとなりますが、宜しいでしょうか？	承知いたしました。
91	基本3.13.10	バックアップにおいては基幹システムが準備する仕様（仕組）に準拠する想定です。部門システム側での準備が必要でしょうか？	基幹システムが準備する仕様に準拠すれば問題ありません。
92	基本3.13.19	現在、問合せが発生した場合に月1回報告書を電子カルテベンダーに送付しておりますが、同様の運用で問題ないでしょうか？	承知いたしました。
93	基本5.3.5	5. セキュリティ 携帯モバイルの2要素認証の仕様については、別途協議の上、対応を検討させていただきます	承知いたしました。
94	1-1-14	検体検査システム・輸血検査システム・遺伝子検査システム・細菌検査システム セットアップにつきましては、契約ベンダーSEにて作業させていただく想定ですが、その都度お見積りを提出させていただきご認識でお間違いございませんでしょうか。	ご認識のとおりです。
95	1-1-17 1-1-18	基幹システム更新受託業者もしくはハードウェア調達受託業者にてご対応いただけるという認識ですが、問題ございませんでしょうか。	ご認識のとおりです。

番号	項目	質問事項（質問者原文）	回答
96	1-1-19	データベース構造等、仕様の全容開示は製品保護観点から控えさせていただいておりますが、運用に必要な範囲の情報については、契約ベンダー判断のもと、貴院と協議のうえ、提供いたします。またDWHへの情報提供は可能でございます。こちらでご確認いただけますでしょうか。	承知いたしました。
97	1-1-24	基幹システム更新受託業者もしくはハードウェア調達受託業者にてご対応いただける認識ですが問題ございませんでしょうか。ご準備いただきました媒体にバックアップを取ることは可能でございます。	ご認識のとおりです。
98	1-1-32	ハードウェア調達受託業者にてご対応いただける認識ですが問題ございませんでしょうか。予備機をご準備いただきましたらセットアップは可能でございます。	電子カルテ端末は当院で用意いたしますので、電子カルテ端末に相乗りするシステムに関しましては端末準備をする必要はありません。
99	1-1-38	基幹システム更新受託業者もしくはハードウェア調達受託業者にてご対応いただける認識ですが問題ございませんでしょうか。	ご認識のとおりです。
100	1-1-51	既存流用できる物は流用させていただきます。 既存と設置場所の変更、検査室の移設はない前提でLAN工事は必要ない認識ですが問題ございませんでしょうか。	ご認識のとおりです。
101	1-3-5 1-3-6	7年の保守終了後に発生するハードウェア更新費用を記載する認識でよろしかったでしょうか。	ご認識のとおりです。
102	3-6-8	基幹システム更新受託業者もしくはハードウェア調達受託業者にて対応していただける認識ですが問題ございませんでしょうか。	ご認識のとおりです。
103	4-16-1	基幹システム更新受託業者もしくはハードウェア調達受託業者にて対応していただける認識ですが問題ございませんでしょうか。	ご認識のとおりです。
104	別紙3	NO.628の輸血システム端末数ですが、本見積にて計上する輸血システムのライセンス数は10台分で問題ございませんでしょうか。その他端末にて輸血システムをご使用される場合は合計の必要ライセンス数をご教示ください。	現時点13台で想定しております。ただし人員数の増減などによりライセンス数に変動がある可能性があります。
105	26. 感染管理システム 【仕様書番号】 部門 26-3-21- 2	要件：「2020/1/1以降の外来検体の情報は取り込むことができること。できれば2020/1/1以前の外来検体の情報の取り込むことができること。」 質問：「2020/1/31迄の外来検体の情報の取り込み」について質問します。（現行モデル（2.0）稼働の2020/2/1以降、外来の検査情報は取り込んでいます。） 【質問事項】 ① 2 外来検査情報は、細菌検査結果でよいでしょうか。検体検査も必要でしょうか。また、過去何年分必要でしょうか。 ② 外来に絞った検査結果の取り込みはできませんので、入院中検査も含めた検査結果の再連携となりますが宜しいでしょうか。 ③ 外来検査情報を取り込む場合、サーバディスク容量を300GB追加が必要です。サーバ調達は「別紙1 調達システム一覧」より「基幹システム更新受託業者」となっていますが、サーバディスク容量の追加は可能でしょうか。追加可能な場合は対応費用を御見積に含めてご提案致します。	①細菌検査で結構です。可能な限りの期間をお願いします。 ②外来検査であることがわかれば入院・外来含めた結果が返ってくることは問題ありません。 ③①が対応可能な場合は、基幹システム更新受託業者とご調整をお願いいたします。
106	部門31-2-2-1	患者基本情報をリハビリオーダーへ自動反映とありますが、電子カルテ側の機能という認識でよろしいでしょうか。 (補足：リハビリシステムの処方登録にて反映は可能です。)	ご認識のとおりです。 電子カルテと部門システムで共通の項目があり、できるだけ自動連携させることで二重入力を減らしたいと考えておりますので、詳細は協議させていただきます。
107	部門31-2-2-2	入院中のリハビリ訓練予約が退院日登録時に自動的に削除される仕組みを検討とありますが、電子カルテ側の機能という認識でよろしいでしょうか。 (補足：リハビリシステム側で、退院日以降のリハビリ訓練予約を削除することは可能です)	ご認識のとおりですが、もし部門システム側でも退院日登録時の情報を拾い、登録日以降の訓練予約を自動削除できるのであれば部門システム側にもその機能を求めたいです。
108	部門31-2-2-3	電子カルテの文書作成機能で、情報連携により二重入力を軽減し、リハビリテーション実施計画書・総合実施計画書・カンファレンスシート・サマリー等を作成しやすいとありますが、電子カルテ側の機能という認識でよろしいでしょうか。	ご認識のとおりです。

番号	項目	質問事項（質問者原文）	回答
109	部門31-2-2-4	PFMによるADL評価結果等をリハビリテーション実施計画書に反映する仕組みを検討とありますが、電子カルテ側の機能という認識でよろしいでしょうか。	ご認識のとおりです。
110	部門31-2-2-5	退院日の目安をコメディカル等に共有することで、各種退院時指導等がより確実に実施できる（入院患者一覧にDPC入院期間を表示する等）とありますが、電子カルテ側の機能という認識でよろしいでしょうか。	ご認識のとおりです。
111	別紙2 調達ハードウェア・ソフトウェアの明細一覧 No.64~69	<p>■透析システム用部門クライアントタブレット、バーコードリーダー、ルーター、LAN信号変換器、結線指定RS232Cケーブル、クライアントの手配に関しては下記ハードウェア・ソフトウェアへの変更で問題ございませんでしょうか。（下記→別添）</p> <p>○「別紙2_調達ハードウェア・ソフトウェアの明細一覧」に記載されているが、不要なもの。 項番☒フト・ハード 67☒析システム用LAN信号変換器 68☒析システム用結線指定RS232Cケーブル 69☒析システム用クライアントPC</p>	問題ございません。 部門で使用するハードウェア・ソフトウェアについては部門ベンダー様でご用意をお願いいたします。
112	5.セキュリティ 項番5-3-5 項番5-10-3 項番5-10-11	■部門専用クライアント機器の2要素認証について 部門専用クライアント機器は2要素認証を実装させる機器の対象外としてよろしいでしょうか？	協議させていただきます。
113	04_ソフトウェア 基本3.13.7	24時間365日のサポート体制であること。とありますが、弊社は平日9:00～19:00、土曜日9:00～13:00のサポート体制となります。ただし緊急の障害発生時は、上記時間以外の対応を行う体制となりますが、上記内容で問題無いでしょうか。	承知いたしました。
114	04_ソフトウェア 基本3.13.19	月に1回病院側と定例会を行い。とありますが、定例会参加ではなく、月1回HISベンダ様へ資料提出という形式を取りたいのですが問題ないでしょうか。	問題ありません。
115	03_眼科システム 部門3.3.2.16.3	病名や転機の記載は一括で処理出来るが。とありますが、こちらは、前回仕様確認時の質問にも確認させて頂きましたが、部門システム要件ではなく、電子カルテ側の要件と思われるが、その認識でよろしいでしょうか？	ご認識のとおりです。 病名一覧からの転記処理はまとめて選択できるので、コピーもまとめてできるようにしてほしいという内容です。
116	部門システム ホルター心電図ファイリングシステム過去データに関して	現在項目のシステムは弊社システムを導入頂いておりますが、仕様書の内容から他社様のシステムに変更に更新されると存じます。仕様書内に過去データを新システムに踏襲する記載がありましたが、弊社の現在の過去データ出力費用については新規導入予定メーカーに対して提出すればよいでしょうか。	新規導入予定メーカー様ではなく、札入予定業者様に対して費用提示をお願いいたします。
117	部門-1-1-3	「DWHとの情報連携により、統計等のデータ抽出がしやすい」と記載がありますが、統計等は現行通り、DWHまたは医事会計システムにて抽出することでよろしいでしょうか。	問題ありません。
118	部門-1-2-3	「各検査結果やレポート類、自科検査結果や写真データ等を統合ビューア（調査結果やレポート、文書などの閲覧を一元化して閲覧出来る機能・画面）にて素早く参照可能」と記載がありますが、現行ドキュメント類はすべて電子カルテシステムにお送りしていますので、これを踏襲連携でよろしいでしょうか。	問題ありません。
119	部門-1-2-4	「DWHとデータ連携を行い、統計や患者台帳等の作成に必要なデータが抽出可能」と記載がありますが、統計等は現行通り、DWHまたは医事会計システムにて抽出することでよろしいでしょうか。	問題ありません。
120	部門-1-3-1-1	「カルテに仮の記録が残せる形で予習できる機能を有すること。」と記載がありますが、未来日の入力にはできませんが、当日の入力分については通常入力が可能ですのでその認識でよろしいでしょうか。	現行の電子カルテの下書き機能では、口腔ケアチェックシートを入力する際に再度入力が必要になるため、当日ではなく、翌日以降の仮登録によりカルテ予習ができることを想定しております。
121	部門-1-3-3-2	「画像診断報告書、病理検査結果報告書に歯式が入力されていてもプリントできること」と記載がありますが、電子カルテシステムの文書作成機能かと思われます。当社としては歯式を含めた病名情報を電子カルテシステムにお送りしていますので、電子カルテシステムにて実現していただく想定でよろしいでしょうか。	ご認識のとおりです。

番号	項目	質問事項（質問者原文）	回答
122	部門-1-3-8-1	「Pサマリを見やすい所に表示すること。表示場所については協議に応じること」と記載がありますが、Pサマリ場所固定となります。表示場所は別途ご案内いたしますがよろしいでしょうか。	問題ありません。
123	基本1-1-19 基本1-1-20 基本1-1-21 基本1-1-22	インシデント報告システムは非診療系システムのためDWHへのデータ対象外となっており、左記項目はDWHを介してのデータベースアクセスに関する要求仕様のため対象外との認識でよろしいでしょうか。ただし、インシデント報告システムより報告書データはCSV形式で出力できます。	問題ありませんが、当院からデータ抽出に関するご相談をさせていただきます場合もあります。
124	基本1-3-8	基本要件は診療系も含む部門システム全体の要件となっておりますが、非診療系であるインシデント報告システムの保守の受付対応は現行と同じ平日9:00～12:00 13:00～17:30と同じで良いとの認識でよろしいでしょうか。	承知いたしました。
125	部門36-3-4-2-1	分類ラベルの抽出項目として報告部署は1つとなります。任意の分類ラベルにて抽出した報告書から任意の部署の報告書を確認する場合は集計機能で絞込条件で任意の分類ラベルを選択し、縦横軸のいずれかに「組織階層3」を選択し、集計結果の数字から任意の報告部署の報告書を確認することが運用でよろしいでしょうか。	ご認識のとおりです。
126	部門36-3-4-2-2	以下でご対応できるとの認識でよろしいでしょうか ※前提としてユーザAはGRM権限者である。 ①ユーザA用の分類ラベルを作成 ⇒ 分類ラベルは「共有ラベル」とし、共有先はGRMとする。GRMは全ての報告書を参照できるので「参照権限のない報告書も参照可」のチェック不要。 ②事案に対して分類ラベルを付与 ⇒ 「報告ファイル」の「出来事報告編集」画面の右上「ラベル」アイコンで分類ラベルを付与。または「報告ファイル」の一覧チェックボックス左側でカーソルが十字になるところで分類ラベル枠内の付与したいラベル名までドラッグして付与。 ③ユーザAが自身に対する分類ラベル（ユーザA用の分類ラベル）が付与された事案を検索 ⇒ 「報告ファイル」画面でユーザA用のラベルをクリックすると付与された事案の一覧を表示。 ④ユーザAは検索された事案に対して確認・コメントを記載 ⇒ 「表題」をクリックして「確認」ボタンをクリックし、「評価」画面に移動。コメントを入力し「次へ」をクリックし「送信」をクリックして完了 なお、分類ラベルは上から文字コード順（半角数字、半角英字、全角コード順）で並びます。	ご認識のとおりです。
127	全体（薬剤部門システム：ユヤマ）	今回更新範囲外の機器も仕様書に含まれていますが、当初打合せのなかで更新しないと連絡いただいていた機器については、現行の仕様からしない、という解釈でよろしいでしょうか。	ご認識のとおりです。
128	①サーバーについて	本調達では仮想サーバー（ミドルウェア含む）を基幹ベンダー様で手配いただく想定ですが、齟齬ございませんでしょうか。（「別紙1_調達システム一覧」の「調達担当に係る契約担当」で、データウェアハウスのサーバ機器は基幹システムベンダー様との記載となっております。） その場合、これまでNEC様へ弊社の推奨スペックをお送りしていましたが、今回も提示する必要がありますでしょうか。	ご認識のとおりです。必要スペックについては基幹システム業者様とご調整をお願いいたします。
129	部門34-2-1	今回の連携範囲において、現行のJUST DWHのデータを過去データとしてCLISTA!に移行・整備する必要がありますでしょうか。 弊社の想定では、MegaOak-DWH（新旧データ移行済み）とその他複数の部門システムよりデータを公開いただいで連携することを見込んでおりますが、JUSTシステム様よりデータ公開をいただいでCLISTA!へ連携することは特に不要という認識をしております。 なお、現在JUST DWHで利用されているコンテンツにつきましては病院様にてCLISTA!で作成していただくことで合意いただいでいる認識でございます。	ご認識のとおり、JUSTDWHからデータを移行する必要はありません。JUSTDWHで使用している検索用テンプレートについても、当院で作成する予定にしております。

番号	項目	質問事項（質問者原文）	回答
130	基本1-1-24	上記①の認識で合っている場合、サーバー調達業者様の回答範囲と認識してよろしいでしょうか。 (今回の更新後のバックアップの方針について、基幹システム側で部門システムのデータもバックアップを考慮する・基幹システム側でオンラインバックアップを行っていただけるという認識です。) もし異なる場合、方針および部門システム側でバックアップを構築する際には、具体的にはどのように構築すればよろしいでしょうか。	ご認識のとおりです。
131	基本1-1-31	上記①の認識で合っている場合、サーバー調達業者様の回答範囲と認識してよろしいでしょうか。 もし異なる場合、具体的にどのような方法をご検討されておりますでしょうか。	ご認識のとおりです。
132	基本1-1-33	「トラブル発生連絡から60分以内に来院またはリモートメンテナンスによる遠隔対応できるよう努めること。」とありますが、弊社システムについては「トラブル発生連絡から24時間以内に来院またはリモートメンテナンスによる遠隔対応できるよう努めること。」としてよろしいでしょうか。	承知いたしました。トラブル時はできる限り早いご対応をお願いいたします。
133	基本1-1-35	「時間外も含めて24時間365日保守ができるよう窓口を整えること。」とありますが、「平日9時～18時に保守ができるよう窓口を整えること。緊急時は緊急窓口にて対応すること。」としてよろしいでしょうか。	ご認識のとおりです。
134	基本1-1-38	上記①の認識で合っている場合、サーバー調達業者様の回答範囲と認識してよろしいでしょうか。	ご認識のとおりです。
135	35-1-1 35-1-2	本件は電子カルテのスキャン機能を用いた運用かと思われます スキャン文書の保管先は電子カルテ側となります	ご認識のとおりです。
136	35-2-1 35-2-2 35-2-3 35-2-4 35-2-6	本件は電子カルテのスキャン機能を用いた運用かと思われます QRコード作成等は電子カルテ側の対応になります スキャン文書の保存先は電子カルテ側範囲となります 電子カルテ側の対応になります オプション機能になりますが、過去に対応済みになります	ご認識のとおりです。
137	35-3-1-1-8	長期署名システムでは署名処理状況を確認するための管理画面を有しており、ブラウザからサーバー(管理画面)へアクセスいただく形になります。また管理画面をご確認いただく方は数名の管理者様のみとなりますため、SSOでのログインは想定しておりません。 代案としてポータル等がございます場合、弊社システムに登録されたユーザーと同一であることを前提としてログイン画面をスキップする(みなし認証対応)が可能です。(要カスタマイズ要件になります)	管理画面は管理者のみの利用と限られていますので、SSOは不要の認識で問題ありません。
138	35-3-1-2-8	タイムスタンプの付与判断(登録)設定は電子カルテ側になります	ご認識のとおりです。
139	35-3-1-3-2	電子カルテ側で連携仕様に則った削除連携が必要です	ご認識のとおりです。
140	35-3-1-3-3	電子カルテ側で連携仕様に則った削除連携が必要です	ご認識のとおりです。
141	部門30-2-2と 部門30-3-2-1-8	特別指示とアレルギーを含む禁止事項の食事オーダ連携は、電子カルテのパッケージによっては30枠ではなく20枠となりますが、ご了承いただけますでしょうか。	承知いたしました。
142	部門30-3-2-1-7	アレルギー情報に関するコメント連携は、食事オーダのフリーコメントに反映されることで連携可能で、コメント文字数は100文字ではなく60バイトとなりますが、ご了承いただけますでしょうか。	現行は、電子カルテの患者基本の食物禁忌には100文字以上入力可能であり、栄養給食システムにもそのまま連携されているという認識です。現行と同様の仕様での実装を希望します。
143	部門41-1-1-2	電子カルテのパッケージによっては実施情報を栄養指導システム側で登録し、電子カルテに送信することになりますがご了承いただけますでしょうか。	承知いたしました。

番号	項目	質問事項（質問者原文）	回答
144	基本1-1-10	心電図/脳波ファイリングシステムとホルター心電図ファイリングシステムの専用端末はWindows 11 IoT Enterprise LTSCとなりますがよろしいでしょうか。	承知いたしました。
145	基本1-1-20	ユーザ操作によるデータベースアクセスはデータの参照と抽出のみと認識しておりますが相違ないでしょうか。	ご認識のとおりです。
146	基本1-1-21	ユーザ操作によるデータベースアクセスはデータの参照と抽出のみと認識しておりますが相違ないでしょうか。	ご認識のとおりです。
147	基本1-1-32	HIS端末を対象としている認識ですが、部門専用端末も予備機を準備する対象でしょうか。	部門専用端末が1台でも故障した際、システム利用者に大きく影響が出ると想定される場合は1台予備機を準備いたします。HIS端末は当院で準備します。
148	基本5-3-4	SMBv1は一部のモダリティ機器との通信で使用している可能性がありますので、別途協議させていただきます。	SMBv1は脆弱性を指摘されていますので要協議させていただきます。
149	基本5-3-5	部門専用端末の2要素認証は2028年3月を目途に対応予定としておりますがよろしいでしょうか。	承知いたしました。
150	基本5-8-1	部門専用端末はチェーンによるロックは必要でしょうか。	部外者の手の届く範囲にある端末にはロックが必要と考えています。チェーンは当院に在庫がありますので、必要な場合はそちらをご利用ください。
151	基本5-9-4	「導入されるすべてのシステムは脆弱性診断の実施報告書を提出すること」とは具体的にどのような実施項目を指していますでしょうか。「稼働時点で最新の脆弱性修正プログラムが適用されていることが望ましい」とはWindowsUpdateを指していますでしょうか。	「導入されるすべてのシステムは脆弱性診断の実施報告書を提出すること」とは具体的にどのような実施項目を指していますでしょうか。 ⇒導入時にお伝えいたします。 「稼働時点で最新の脆弱性修正プログラムが適用されていることが望ましい」とはWindowsUpdateを指していますでしょうか。 ⇒WindowsUpdateや導入アプリケーションを指しています。
152	基本5-10-18	電子カルテと自動的にID・パスワードを同期している場合は「例外的にパスワード認証を行うシステム」に該当しない認識でよろしいでしょうか。	ご認識のとおりです。
153	部門3-8-7 基本3-8-7	システム製品のバージョンアップにより、電子カルテ端末からの参照はブラウザでのWEB参照ではなくアプリケーションベースでの参照に変更になります。アプリケーションベースでの参照でもよろしいでしょうか。	問題ございません。
154	部門5-2-1-1-39	HIS相乗り端末ではシングルサインオンの対応は可能です。部門専用端末のシングルサインオンとはどのような想定でしょうか。また、2要素認証は2028年3月を目途に対応予定としておりますがよろしいでしょうか。	部門専用端末のシングルサインオンについては協議させていただきます。 部門専用端末の2要素認証につきましては承知いたしました。
155	部門5-3-3-9	システム製品のバージョンアップにより、電子カルテ端末からの参照はブラウザでのWEB参照ではなくアプリケーションベースでの参照に変更になります。アプリケーションベースでの参照でもよろしいでしょうか。	問題ございません。
156	部門5-3-8-13	本項は「5-3-8 神経機能検査データ参照機能」に記載がありますが、脳波レビュープログラムを用いて脳波データを参照する電子カルテ端末を指しての項目でしょうか。また、増やす場合は何台増やす想定でしょうか。	ご認識のとおりです。また現時点でライセンスは増やさず、付け替えのみで考えております。
157	部門6-3-1-3	HIS相乗り端末ではシングルサインオンの対応は可能です。部門専用端末のシングルサインオンとはどのような想定でしょうか。また、2要素認証は2028年3月を目途に対応予定としておりますがよろしいでしょうか。	部門専用端末のシングルサインオンについては協議させていただきます。 部門専用端末の2要素認証につきましては承知いたしました。
158	部門6-5-7-11	システム製品のバージョンアップにより、電子カルテ端末からの参照はブラウザでのWEB参照ではなくアプリケーションベースでの参照に変更になります。アプリケーションベースでの参照でもよろしいでしょうか。	問題ありません。
159	部門6-5-8-1	本項にはホルター解析装置×2式と記載されていますが、「5-2-1-1-1」には1式と記載されています。ホルター解析装置は1式の想定でよろしいでしょうか。	ご認識のとおりです。
160	部門6-5-8-4	「下記の通りとする。」とは、いずれの検査機器を指しておりますでしょうか。	加算平均心電計1台を指します。

番号	項目	質問事項（質問者原文）	回答
161	部門6-5-8-5	「その他、検査結果が紙出力されているもの。」はスキャナ取込できればよろしいでしょうか。	ご認識のとおりです。

項 目	質 問 内 容		
別紙 2 調達ハードウェア・ソフトウェアの明細一覧 No.64~69	■透析システム用部門クライアントタブレット、バーコードリーダー、ルーター、LAN 信号変換器、結線指定 RS232C ケーブル、クライアントの手配に関しては下記ハードウェア・ソフトウェアへの変更で問題ございませんでしょうか。		
	ソフト・ハード	台数	調達担当
	PC サーバ [ラック型] Server Xeon 32GB 2TB×3 基 RAID5 DVD-ROM TFT 付	1	部門システム更新受託業者
	プリントサーバ Dcurain	1	部門システム更新受託業者
	データベース Oracle Database Standard Edition 2 Processor License	1	部門システム更新受託業者
	データベース Oracle Database Standard Edition 2 Proc Support 新規 1 年	1	部門システム更新受託業者
	デスクトップ PC OptiPlex 7010 SFF 相当 MSOffice(部門専用端末)	1	部門システム更新受託業者
	無停電電源装置 Smart-UPS SMT 1500RMJ (ラック型サーバ用)	2	部門システム更新受託業者
	クライアントタブレット (iPad)	1	部門システム更新受託業者
	ルーター YAMAHA ギガアクセス VPN ルーター (RTX830)	1	部門システム更新受託業者
	バックアップ装置 NAS BUFFALO LS210D0101G(1.0TB)	2	部門システム更新受託業者
	○「別紙 2_調達ハードウェア・ソフトウェアの明細一覧」に記載されているが、 <u>不要なもの</u> 。		
	項番	ソフト・ハード	
	67	透析システム用 LAN 信号変換器	
68	透析システム用結線指定 RS232C ケーブル		
69	透析システム用クライアント PC		